

令和元年11月19日招集

令和元年第12回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和元年第12回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和元年11月19日 火曜日

2. 場 所 金浦公民館 音楽室

3. 開 会 午後 1時29分

4. 閉 会 午後 2時54分

5. 出席委員 教育長 斎藤光正

委員 佐々木郁子

委員 吉泉聰

委員 小松雅子

委員 伊藤知

6. 説明のための出席者

教育次長 斎藤一樹

教育総務課長 池田智成

学校教育課長 菊地新吾

生涯学習課長兼図書館長 竹内健

仁賀保公民館長 斎藤晴美

象潟公民館長 佐々木和則

白瀬南極探検隊記念館長 阿部和久

フェライト子ども科学館長 佐々木孝人

文化財保護課長 今野和彦

スポーツ振興課長 高橋寿

象潟B&G海洋センター所長 原田浩一

7. 書 記 教育総務課副主幹 相馬央

教育総務課主査 備前文乃

8. 会議に付した議案

議案第57号 令和元年度教育費12月補正予算について

議案第58号 令和2年度にかほ市立小中学校教職員人事異動方針
について

9. 可決した議案

議案第57号 令和元年度教育費12月補正予算について

議案第58号 令和2年度にかほ市立小中学校教職員人事異動方針

について

10. その他の確認事項

(1) 令和元年第13回教育委員会は、令和元年12月18日（水）午前9時30分から金浦公民館で開催することにした。

11. 会議の要旨

【開会 午後1時29分】

【教育長】

それでは、第12回にかほ市教育委員会を開催いたします。今回の出席は、5名であります。

議事日程の第1「会議録指名委員の指名」を行います。佐々木委員と伊藤委員にお願いいたします。書記には、事務局の備前主査を指名いたします。

それでは、日程の第2 議案第57号 令和元年度教育費12月補正予算について、議題といたします。事務局から順番に説明をお願いします。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(生涯学習課長 説明)

(象潟公民館長 説明)

(フェライト子ども科学館長 説明)

(象潟B&G海洋センター所長 説明)

【教育長】

各部から12月の補正予算について説明がありましたが、委員の皆さんから何か質問はありますか。

【小松委員】

第3の居場所の計画は白紙になったということですか。

【象潟B&G海洋センター所長】

第3の居場所につきましては、事業は一旦清算させていただきます。ただ、生活が苦しい子どもたちや、不登校などの課題もございます。第3の居場所としての機能を含めた大きな子育て支援施設の計画を進めていこうということになりました、一旦第3の居場所については清算するという形になります。

【小松委員】

そうなると今度はB&Gにこだわらず、にかほ市全体で取り組むという理解でいいですか。

【象潟B&G海洋センター所長】

はい。そのとおりです。

【教育長】

趣旨そのものは変わらず、発展的・拡充的な事業に進めていくということですね。

【伊藤委員】

3点質問です。1つ目は、象潟公民館の屋根の雨漏りの件です。数年前に屋根の防水シート張りで改修工事をかなりの金額をかけてやっているはずですが、それにも関わらず雨漏りがするということは、その当時の工事は意味があったのでしょうか。2つ目は、勤労青少年ホームの掲示板のガラスが割れた件ですが、ガラスに百十円もかけるというのは、それほど立派なガラスなのでしょうか。土台も含めての金額なのでしょうか。また、修繕費でいいのでしょうか、新設ではないのでしょうか。3つ目は、小松委員からもありましたが、第3の居場所に関して、当初予算で上げたときにB&Gの補助金があるからやるのだという話があって、当時のB&Gの所長が事業実施について「うまくやれるだろうか」と非常に不安に思っているところはあったが、B&Gの補助金があるので実施するという話だったはずだが、今度は逆に、にかほ市単独でやるのだと、それもB&Gの補助金なしでもっと大きなことをするのだと説明がありました、その裏付けはどこから出てくるのか。補助金があるから実施すると言ったのに、それを清算して、今度は単独で実施するのだと、辻褄の合わないことを言っている気がしてならない。その点について、教育長から回答をお願いします。以上3点について答弁をお願いします。

【象潟公民館長】

台風19号を原因とした象潟公民館の屋根の雨漏りの件ですが、昨年改修工事した箇所とはまた別の場所で、公民館大ホールのステージ脇に非常口があるのでけれども、非常口の枠とドアの隙間から雨水が入り、相当横なぐりの強い風だったことから、そこから水が浸入したために雨漏りしたものということで、それに係るドアと天井の修繕費です。

【生涯学習課長】

勤労青少年ホームの前の掲示板の工事ですけれども、ガラスだけの工事ではなく、既存のものを撤去して、また新たに作る工事です。名称が施設改修工事となっておりますけども、新設というか更新工事です。

【小松委員】

仕様は同じものですか。

【生涯学習課長】

照明がついている点は、仕様を変更しております。

【小松委員】

青少年ホーム付近は風が強いので、単独のものよりも壁付けのものの方がよいのではないかですか。

【生涯学習課長】

それも検討したのですが、壁付けの方は費用が高く断念しました。それでも既存のものより少しグレードは良くなります。

【教育長】

3点目については、B & Gと教育委員会だけでなく、庁内の検討委員会を設けて話し合っていますので、そちらに出席した次長から説明をお願いします。

【教育次長】

第3の居場所の事業に関してでございますけれども、B & G財団の補助金があるということ、第3の居場所の対象になる児童も準要保護で80人ほどいるということ、このような事業がにかほ市にはないということを受けて、事業実施に向けて進めてきたわけでございます。ところが、先進地視察や関係機関と協議していく中で、象潟B & G海洋センターは、冬期間は風雪が強く、対象となる小学校低学年が通いづらいのではないかという意見もありました。場所については、必ずしも象潟B & G海洋センターの中でなくともいいということで、先ほど教育長から話があったとおり、庁内の検討委員会において福祉関係、教育委員会関係の職員が集まって、また計画を練り直してきました。その中で、教育に関する相談事や児童支援を総合的に整備し、色々な事業を含めて、複合的に総合的にやっていく必要があること、また、福祉関係の補助金も見ながら、運営についても、子どもたちを指導、支援していくには、それなりに技術のある方、または法人に相談して、進めていく必要があるのではないかということになりました。よって今回は、運営や場所の選定、計画づくりの面からも時間が間に合わないということで一旦精算した次第でございます。なお、第3の居場所は必要な施設と考えていますので、条件が整えば、再度の申請も検討しております。すべてを市単独で実施しようと決めたわけではなく、計画を立てた

上で、補助金等の要素を含め、全体を見ながら大きな観点から進めていこうという考え方であります。

【佐々木委員】

第3の居場所は、にかほ市全体で作り上げるということですよね。そうであれば、場所は象潟でも問題はないように感じますが、そうはいかないものなのですか。

【教育次長】

当初は、象潟B & G海洋センターに併設するということもありまして、色々考えてきたわけでございますけども、問題点もございまして、そこに通う子どもたちが、「あそこに行っている子はそういう子なんだ」という噂を立てられるなどの懸念もございまして、必ずしもその場所がいいかということもあり、色々検討して、全体を見直していきましょうとなりました。

【佐々木委員】

ありがとうございます。確認でした。

【伊藤委員】

心配しているのは、議員の皆様に当初予算の際、どのような説明をしたのかわかりませんが、議会から可決をいただきて、予算執行という形になりましたよね。その上で、場所が風が強くて子どもたちが危ないという考えがあったとすれば、最初から予算を上げずに、B & G財団からこういう補助金制度があるが、どのような条件を満たせば実施できるのかという内容を調べてから、初めて予算を上げるべきであったのではないかでしょうか。今度の12月定例会でこれを清算するということをどのように説明するのですか。今回と同様の説明をしたときに、議員が納得するかどうか懸念されます。

【教育次長】

明日、議会の全員協議会がありまして、そちらでこの経緯および今後の計画等について説明させていただくことになっております。

【伊藤委員】

予算を立てるときに、もう少し煮詰めた形の予算を立てないといけないのでないでしょうか。例えば放課後児童クラブが各地域4箇所にあるのだから、そこをうまく利用すれば同じような形の施設を作れるのではないでしょうか。

【教育次長】

第3の居場所だけでなく、不登校の問題の対策など、そういう施設がにかほ市には不足していることもありますので、どうせやるのであればそこも含めて、総合的に実施す

るという考えです。運営にあたりましても、それなりの専門家が必要になってくる。指導者を育てるというのも、福祉の法人などにも相談して、計画を立てていこうということです。

【教育長】

伊藤委員からありましたが、これは明日の議会説明の時も、当然同じような発言が出る可能性がございます。議員説明の際も、質問がありましたが、B&G財団から内密に行ってくださいということで、議員の皆さんにもほとんど詳しく説明しないで進めてこなければいけないような状態でした。B&Gや教育委員会だけではなくて、市全体としての対応の仕方が甘い部分があったのではないかと思います。確かに全国の第3の居場所を見学したときの報告書を見ても、やっぱりうまくいってない、むしろ行政がやるのでなくして、NPO法人等が積極的に第3の居場所をやっているという実例が多かったです。行政に持ってくると、市で運営しなければいけない、非常に難儀するわけです。そういう意味では成功するのと成功しないところを見れば、成功するのは、ほとんどNPO法人の引きこもりや貧困支援を行っている諸団体の方が中心に行っているというような報告がありましたので、私たちはやっぱり安易に引き受けたということも反省しなければいけないし、また、明日の説明会では伊藤委員が言われたような指摘を受けることは覚悟しなければいけないと思います。議会を通して議決された状態なのに、なぜ今さらと指摘されるし、私たちも予算を立てる場合は、ある程度吟味しながら予算を検討していくかなければいけないと反省しましたので、皆さんもこれから注意してくようにお願いしたいと思います。

他にありませんか。議会前でもいいので、また委員の方々が家に帰つて疑問等がありましたら教育総務課長並びに次長に連絡して議会対策に対応をしていきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

それでは、議案第57号については異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

それでは次に、日程の第3 議案第58号 令和2年度にかほ市立小中学校教職員人事異動方針について、学校教育課長お願いします。

(学校教育課長 説明)

【教育長】

人事異動の基本方針について委員の皆さんから何かありませんか。この初任者についてですが、以前は、初任者の方は他の地区で採用になるのが普通でしたが、講師の経験のない人は地元に採用するそうです。講師の経験がある人は、他の地区に採用するそうです。というのは、初任者で全く経験がない先生がうつ病になって非常に大変だという状況があったものですから、講師の経験をして学校の雰囲気を経験してから、他の地域に行き

地元に帰ってくるという体制にしました。私たちの地区に初任者は今2人いますが、その人たちは大学卒業してすぐ地元で採用になり、3年ほどで他の地区に行くという体制に変わってきているそうです。

他にありませんか。

(なしの声)

それでは、議案第58号については異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

【教育長】

それでは、日程の第4 報告に入ります。

私からは人事異動への配慮についてです。市教委として、一番は家庭事業や健康状況など本人の実態を把握し、校長の具申を生かした人事に努めていくつもりであります。校長から挙げられてきますから、その校長の具申を大事にしていきたいと思います。二つ目は、より丁寧な相談で納得のいく人事の徹底を計ること。個人的な相談について、丁寧な相談によって納得させていくように努めます。三つ目は、不公平感・不信感を感じさせない人事に努めていくこと。この三つ目が一番難しいです。「なぜ自分があっちに行かなきゃいけない」「なぜここに来なきゃいけない」という人事になったときに、そのような時にどのように了解してもらうかを考えいかなければいけない。このことは、私たち教職員だけでなく、行政の人事異動にも当てはまると思います。人事異動の捉え方として、次のような文書がありましたので後で読んでください。つまり、最初に言った部署が非常に嫌だったけれども、ある上司から「与えられた仕事と、不屈な人間関係で成長するものだ、君ならできる」と言われた。その言葉で今の部署で頑張ることができたという内容です。やはり私たち行政でも、「なんで教育委員会に来なければいけないの」とは言わずに、このような考え方で、お互いに頑張っていきませんかということを私からお願ひしたいと思います。以上です。

【教育総務課長】

1. 事務事業評価委員会

○11月15日(金)9:30~11:10 @金浦公民館 娯楽室

2. にかほ市PTA連合会教育懇談会

○11月29日(金)15:00~ @道の駅象潟「ねむの丘」

講師：にかほ市福祉事務所 地域包括センター長 畠山 真姫子

ほか 資料のとおり

【学校教育課】

<各学校の主要行事について>

○中学校 … 県学習状況調査 小学校（12/4）、中学校（12/5）

教育研究所で次の日に採点業務を行う。

<学校教育課、教育研究所の事業>

○市コミュニティ・スクール第2回研修会（12/19）

教育委員にも案内を出す予定。

○プログラミング教室（1/7、1/8を予定）

<その他>

○「いのちの教室」（12/17、12/23）

ほか 資料のとおり

【生涯学習課】

<実施した事業等>

[生涯学習課]

○にかほ市民文化祭2019（展示部門）（11/2～4） @各公民館、フェライト子ども科学館、白瀬記念館、象潟郷土資料館、仁賀保勤労青少年ホーム、スマイル

期間中来場者：12, 138名

○第69回秋田県公民館大会（11/14） @カダーレ 参加者：約400名

○市民講座まなびいぱ～く「由利本荘エリアをめぐ～る」（11/16）受講者：15名

○第2回社会教育委員会議 @金浦公民館（11/18） 出席者：7名

[仁賀保勤労青少年ホーム]

○トレーニング講習会（11/7） 受講者：26名

<今後の事業等>

[生涯学習課]

○3地域学生交流会（むらすぎ、福寿、白寿）（11/20） @仁賀保勤労青少年ホーム

○県計画訪問（ヒアリング、意見交換）（11/28）

[仁賀保勤労青少年ホーム]

○トレーニング講習会（12/5）

[図書館]

<報告>

○展示関係 「やさしい絵本と歌で英語にチャレンジしよう」

「いろいろな夫婦のカタチ（11月22日は『いい夫婦の日』）」

○リサイクルブックフェア（11月3日～4日）@仁賀保体育館

展示951冊、再利用721冊 … 再利用率75.8%

〈今後の計画〉

- 第15回にかほ市読書感想文第3回審査会(11/22)
- クリスマスカードづくり(12/15) @仁賀保分館
- クリスマスおはなし会(12/21) 読み聞かせボランティアいぶき
ほか 資料のとおり

【仁賀保公民館】

〈11月の事業実施状況〉

- にかほ市民文化祭 2019(11/2~4)
来館者数：3,141名 ※3日間（前年度比：600人増）
- キッズユートリックバザー(11/3)
売り子の子ども：10名
(家庭の有休品) 108点 (製作木イス) 22点 … ほぼ完売した。
- にかほ市女性団体協議会 連絡会議(11/12) 参加者：13名
- 市民講座まなびいばく③「由利本荘エリアをめぐる」(11/16)
参加者：15名

〈11・12月の事業計画〉

- むらすぎ学園「三地域交流事業」(11/20)
- 免疫力UP講座「カラダ元気講座(疲労回復コース)」①(11/21)
- パソコン講座活用編⑤「年賀状を作ろう」(11/22)
- 免疫力UP講座「カラダ元気講座(疲労回復コース)」②(12/5)
- パソコン講座活用編⑥「お年玉袋を作ろう」(12/13)
- 男の料理教室「そば打ちに挑戦」(12/14)
- キッズユートリック「クリスマスの準備をしよう」(12/16)
- むらすぎ学園「孫とのふれあい」(12/18)
- 年末年始休館(完全閉鎖)(12/29~1/3)

【象潟公民館】

〈事業報告〉

- 第69回秋田県公民館大会(11/14)
- にかほ市民文化祭 2019(11/2~11/4)
出展者人数：1,422名 出展数：2,380点 ※象潟公民館、象潟体育館

[青少年教育]

- 友遊くらぶ「ユニホック(スポーツ)体験」(11/16)@象潟体育館 参加人数：9名

[高齢者教室]

- 白寿大学 「11月例会 3地区合同高齢者学級交流会」(11/20)

@仁賀保勤労青少年ホーム 参加人数：140名(うち象潟白寿大学73名)

<12月の事業計画>

[青少年教室]

○友遊くらぶ「おいしい クリスマスカッキング」(12/21) @象潟公民館

参加人数：未定

講師：にかほ市食生活改善推進協議会

[成人教育]

○パソコン教室 ワード講座(全2回) (12/16～12/17) @象潟公民館

申込者数：9名

講 師：にかほ市生涯学習奨励員 今野 誠次 氏

[高齢者教室]

○白寿大学「12月例会 象潟白寿大学と認定こども園・保育園ふれあい交流・お遊戯会」(12/19) @象潟公民館 参加人数：未定

ほか 資料のとおり

【フェライト子ども科学館】

<10～11月の事業等報告>

○入館者数の実績 4～10月計入館者数：30, 452人(前年比+6.5%)

うち10月入館者数：2, 671人(前年比-6.3%)

○かんたん実験工作教室(予約不要)

紙コッププロジェクトをつくろう！(11/9、11/16)

<11～12月の事業予定>

○かんたん実験工作教室(予約不要)

オリジナル缶バッヂをつくろう！(11/23)

キューブパネル(12/7、12/21)

マグネットピン(12/28)

○実験工作教室(募集型)

木の実で「イルミネーションツリー」をつくろう！(12/14)

○米村でんじろうサイエンスプロダクション実験教室(募集型)

「電池の秘密」(12/15)

○冬休み特別企画展

はぐるまキッズランド～カラフルオモチャを楽しもう！～(12/21)

<その他>

○にかほ市民文化祭 ※入館料無料(11/2～11/4)

○科学フェスティバル(11/30)

ほか 資料のとおり

【白瀬南極探検隊記念館】

<事業実績の報告>

○入館者数の実績…11月については市民文化祭開催等により、前年を上回って推移している。

○探検！にかほミュージアム「主催：にかほミュージアム実行委員会」(11/2～11/4) @ 5館各館 参加者数：21名

内容：企画展「昭和の南極体験」ほか、館内ツアー

○白瀬南極探索隊記念館参与会議(11/6) @白瀬記念館

内容：参与(4名…うち1名欠席)との今後の白瀬記念館の運営に関する協議

○NPO法人白瀬南極探索100周年記念会調査専門委員会(11/11)

@ SHIRASE 5002(旧「しらせ」千葉県船橋市)

内容：白瀬南極探検隊及び南極観測に関する最新の研究発表・情報交換会

参加者：17名(うち研究発表者4名)

○南極観測船「しらせ」出国行事・見送り(11/12) @晴海ふ頭(東京都中央区)

<今後の主な行事予定>

○にかほミュージアムスタンプラリー[主催：にかほミュージアム実行委員会]
(12/1まで実施中)

○白瀬南極探検隊記念館運営審議会(12月中旬)

○白瀬中尉をしのぶつどい(1/28)

@[雪中行進]金浦公民館～浄蓮寺～南極公園

(講演会)仁賀保勤労青少年ホーム

ほか 資料のとおり

【文化財保護課】

<11月の主な事業>

○池田修三木版画展まちびと美術館「ふたあり」(11/2～10)

○象潟小学校郷土芸能クラブの発表及び郷土芸能鑑賞会(11/2)

○獅子ヶ鼻湿原緊急調査準備委員会(11/16～17)

<12月の主な事業>

○屋内運動施設整備工事に係る埋蔵文化財分布調査

ほか 資料のとおり

【スポーツ振興課】

<11月の実施事業>

- 全国地域サッカーチャンピオンリーグ 2019：1次ラウンド(11/8～10)
@仁賀保グリーンフィールド
- にかほ市スポーツ少年団指導者親の会研修会の開催(11/30) @金浦公民館

<12月の実施事業>

- スポーツ少年団全団交流会(12/7) @象潟体育館
- あすチャレ！アカデミーの開催(12/14) @さんねむ温泉
- にかほ市スポーツ賞の締め切り(12/13)

【象潟B & G海洋センター】

- 第4期水泳教室の募集について

1月から始まる教室の参加者の募集を行う。12月1日の広報にて周知を図る。

募集期間：12/1～12/9

参加費：1,000円/回

期間：1/6～3/23

ほか 資料のとおり

【教育長】

以上で報告が終わりましたが、確認したいことや聞きたいことがありましたらお願ひいたします。

【吉泉委員】

文化財保護課の獅子ヶ鼻湿原の緊急調査の準備委員会のことで、緊急に調査するというはどういう内容なのか教えていただければと思います。

【文化財保護課長】

かなり前から、獅子ヶ鼻湿原の苔の群生地の所に落ち葉が堆積していて、マリモの景観を阻害しているという話が各所であり、落ち葉が堆積していることが苔の生育に実際悪影響を与えていているのかどうかなどを、次年度以降調査していくこうということで、各関係の先生をお招きして、今回は現地調査と、次年度以降の調査の内容の協議をしたいということになります。

【教育長】

他にありませんか。

【伊藤委員】

今回の報告とは関係のない話ですが、今日の新聞にスポ少の柔道で小学生の子どもが

亡くなったという記事が載っていました。中学校で柔道を実施していますが、それについての注意喚起などは学校教育課の方から、各学校にしているものですか。

【学校教育課長】

今回の事件を受けては、まずないということですが、武道は各校で実施しており、授業としては終了しましたが、十分注意するように通知は来ています。

【伊藤委員】

スポ少の活動に関しては、2時間を基本にしなさいという専門家の指摘があるようですがれども、スポ少の方には強制はできない点はあると思いますが、指導者に対して、今回の事故を教訓にして、授業においてもスポ少においても基本的なガイドラインというものを示す時期に来ているのかなと感じているので、検討していただきたいと思います。

【学校教育課長】

学校の部活動についてはガイドラインを昨年度に示しておりますが、スポ少についてはスポーツ振興課で一応活動基準というものは示されていて、周知されているはずなのですが、逸脱もある可能性があります。

【スポーツ振興課長】

練習時間等については、使用報告の中で2時間を超えているところはないのでそこは大丈夫だと思います。ただ内容に関しましては、我々も全ての団体を見ているわけではないので、そういうところは基準に照らし合わせて、周知を繰り返しやっていく必要があると思います。当然こういう事故があれば連絡も来ますので、それを受けて注意喚起を再度各団に投げかけることを繰り返していきたいと思います。

【教育長】

伊藤委員が言いたいのは、例えば指導者を本部の方で集めて、ガイドラインを配りながら徹底してということも必要になる、ということですね。

【スポーツ振興課長】

先ほどの報告で、スポーツ少年団全団交流会が12月の第1週で予定していますが、そこで指導者を集めての研修とまではいきませんが、話し合いを予定しておりますので、その場でもお伝えしていきたいと思います。親の会研修会もありますので、指導者以外の親も集まったところでも、そういう機会を設けていければと思っています。

【教育長】

指導者にお願いですが、学校のPTAの参観の時に、指導者に子どもたちを見てほしいと思います。部活の中の子どもの様子と学校生活の様子は全然違うものです。部活に行け

ば挨拶もきちんとする、ピシッと動く。逆に学校生活では、朝から寝ている子もいるし、フリー参観やPTA参観の時にできるだけ学校生活の中の子どもの生活を見ていくように、学校生活の子どもたちを指導者に見てもらうという機会を設けた方がいいと思います。実際に小学校に行った時に、校内放送で「今日は雨が降って部活はありません」と言えば、5・6年生から「やったー」という声が聞こえる。それくらい子どもたちが自由に遊びたいとかいう気持ちがあるような気がします。ただやはり部活があれば、「行かなければ、選手にならなければ」と子どもなりにプレッシャーもあるし、そういうことを考えたときに、指導者の方も子どもの姿を見て、「部活と全然違うじゃないか」となれば指導の方も変わってくるのではないかということで、そこを検討してみてくれませんか。よろしくお願ひします。

他にありませんか。

(なしの声)

なければこれで終わりたいと思います。

次回の教育委員会は12月18日(水)午前9時30分から金浦公民館で開催いたします。

これで議案がすべて終了しましたので、第12回教育委員会を閉会いたします。

【閉会 午後2時54分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長

齋藤光正

〃 委員

佐々木郁子

〃 委員

伊藤知